



マイクロフィルム・アラート

～膨大なマイクロフィルムを情報資産としてリニューアルするために～

マイクロフィルム保管・運用のための課題

- ✓ マイクロフィルムの**生産終了**（2025.12世界的に受注終了）
- ✓ マイクロフィルムの**劣化進行**・保管**スペース圧迫**
- ✓ 情報資産への**アクセス不可**

マイクロフィルムの劣化調査とデジタル化によって

／**情報資産の活用・保存、スペースの削減**ができます／

STEP 1



劣化調査

劣化の進行したフィルムを物理的・化学的に調査。

活用、保管、廃棄の対象を選定し、優先順位を決定します。

STEP 2



デジタル化

マイクロフィルム専用スキャナで高画質にデジタル化。

イメージに紐付くテキスト情報を取得し、リストを整備・作成します。

STEP 3



データ活用・保存
フィルム保管・廃棄

デジタル化したデータの内部共有、外部発信をサポート。

データの長期保存、フィルムの保管・廃棄のプロセスも提案します。

情報資産リニューアルのためのフレームワーク

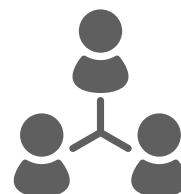
✓ 劣化調査によるポリシー策定

マイクロフィルムの劣化による緊急度と、活用・保管のための重要度をマトリクスで分析。活用・保管・廃棄のポリシーを新たに策定することで、マイクロフィルムとそれを取り巻く環境のリニューアル準備を整えます。



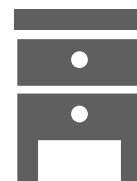
✓ デジタル化による共有性向上

マイクロフィルムからデジタル化したデータをクラウドや内部ネットワークで発信・共有。業務プロセスを刷新することで記録・ナレッジの継承と、業務の効率化を推進します。



✓ 外部保管・廃棄によるスペース削減

マイクロフィルムを保管していた既存のスペースをリノベーション。新たな情報資産の保管が可能となり、利便性・機能性の高いスペースとしても有効に活用することができます。



サービスの特長



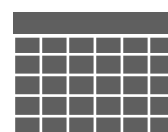
ハイエンドのマイクロフィルム専用スキャナを使用し、高速かつ高精細にスキャンング。コストと品質を両立します。

ユニークなリボンスキャン機能で、フィルム全体を統合した1イメージで取得。キャプチャソフトウェアからの1コマ単位のフレーム出力により、イメージ＝情報の欠落を防ぎます。

マイクロフィルムの多様な形態に応じてデジタル化します。



ロールフィルム



マイクロフィッシュ



アパチュアカード

株式会社インフォマージュ

〒121-0073

東京都足立区六町2-1-43

☎ 03-6262-6604 (受付：平日9:00～18:00)

URL : <https://www.infomage.jp>

お問い合わせフォーム：
<https://www.infomage.jp/contact>